

京都の伝統産業の振興について

【担当省庁】経済産業省

「琳派 400 年記念祭」の一環で行う海外市場開拓の取組のクールジャパン機構の支援対象化

◆ 国においては、クールジャパン戦略を推進するため、平成 25 年にクールジャパン機構（株式会社海外需要開拓支援機構）を設立し、日本の魅力ある商品等の海外展開等を行う事業を出資を通じて支援されている。

京都府においても、来年の本阿弥光悦が徳川家康から鷹ヶ峯の地を拝領してから 400 年を機に開催する「琳派 400 年記念祭」を契機として、伝統産業の事業者や産地組合が、「琳派」をテーマにした商品開発と海外への販路開拓に向けた取組を進めており、クールジャパン機構の活用も検討しているが、その事業規模が 1 億円に満たないことから、**投資額が数億円規模以上のクールジャパン機構の支援対象とならない。**

については、こうした小規模ながらもクールジャパンの発信に寄与する取組についても、クールジャパン機構の支援対象としていただきたい。

和装・伝統産業の基盤整備のための補助制度の創設

◆ 西陣織、京友禅などの伝統的工芸品の優れた技術・技法や意匠は、日本文化の下支えになっており、国内外でも注目度は高いが、需要の低迷や職人の高齢化・後継者難など、その存続・継承が危ぶまれる状況が続いている。

伝統産業の貴重な技術を次世代に継承し、活用して発展させていくためには、老朽化する生産設備の更新、新商品の開発や生産コスト削減に要する設備の新設等の支援が不可欠であることから、**生産基盤強化に係る補助制度を創設**していただきたい。

【現状・課題等】

◎ 京都の伝統産業の現状

○ 西陣織の織機台数・企業数・出荷額の推移

	ピーク時 ※ () 内は年	平成 25 年	増減率
織機台数 (台)	20,986 (47)	4,059	▲ 80.7 %
企業数 (社)	1,534 (48)	411	▲ 73.2 %
出荷額(百万円)	320,663 (58)	34,251	▲ 89.3 %

※ 西陣織工業組合調査

○ 京友禅の企業数・生産量の推移

	ピーク時 ※ () 内は年	平成 25 年	増減率
企業数 (社)	2,314 (54)	565	▲ 75.6 %
生産量 (万反)	1,652 (46)	43	▲ 97.4 %

※京友禅協同組合連合会調査 (企業数は組合加盟の企業数)

◎ クールジャパン機構の概要

○ 目的

我が国の生活文化の特色を活かした魅力ある商品又は役務の海外における需要の開拓を行う事業活動及び当該事業活動を支援する事業活動 (以下「対象事業活動」という。) に対し、資金供給その他の支援を行うことにより、対象事業活動の促進を図り、もって当該商品又は役務の海外における需要及び供給の拡大を通じて我が国経済の持続的な成長に資する。

○ 投資対象となる事業類型

1 プラットフォーム整備型事業

確固としたブランドを確立し、市場での地位を獲得するために、商品・サービスの継続的な展開拠点となるプラットフォームの整備を支援

2 サプライチェーン整備型事業

日本から対象国や地域へ展開するためのサプライチェーンの整備を支援し、企業が海外展開を継続的に成功させることができるように、中長期的な競争力強化のためのコスト効率性や商品品質の確保を実現

3 地域企業等支援型事業

上記のプラットフォームやサプライチェーンを活用しながら、地域企業や中小企業の幅広い連携による海外展開を支援

○ これまでの投資状況

6件 約 162 億円

【京都府の担当課】

商工労働観光部 染織・工芸課

075-414-4856